



いまばりし
今治市

〒794-8511
今治市別宮町1丁目4番地1

電話
番号 (0898)
32-5200

地域
指定 離島 過疎 山振 辺地(12) 特農
農振 瀬国観テ 国立公園 県立公園

FAX (0898)
32-5211
(代表)

<https://www.city.imabari.ehime.jp/>

〈沿革〉

平17 1.16 市制施行
(今治市・朝倉村・玉川町・波方町・
大西町・菊間町・吉海町・宮窪町・
伯方町・上浦町・大三島町・
関前村 合併)

〈市町のあらまし〉

愛媛県の北東部に位置し、高縄半島の東半分を占める陸地部と、芸予諸島の南半分の島しょ部からなる。古墳時代の多くの遺跡や、中世には伊予国府が置かれていたことが示すように、古くから瀬戸内海交通の要衝で、東予地方の政治、経済、文化の中心地として発展してきた。芸予諸島は村上海賊の活躍の舞台として有名である。タオル、縫製、造船などが地場産業として発展するとともに、西瀬戸自動車道(瀬戸内しまなみ海道)の開通により中四国の交流、流通の拠点となった。平成17年1月16日、旧今治市及び越智郡11か町村の合併により、人口18万人となり、県下第2の都市が誕生した。風光明媚な景観と、大山祇神社などの歴史遺産を誇る観光都市、造船・海運都市として重要性を高めている。

〈由来〉

「今治」が文献にあらわれた最初は、建治2年(1276)頃で14世紀後半の「太平記」には「今張」をのせている。また、徳川初期の「予章記」には「今治」を用い慶長5年(1600)藤堂高虎がこの地に任じ今治城を築城した際「今張」を「今治」として届出したといわれ寛永10年(1635)の系譜には「今治」が使われている。その後しばらくは今張、今はり、今ばりと呼称され宝永2年(1705)以降は「今治」が専用されている。この様に時代の変遷とともに変化してきた地名とともに呼称もイマハリ、イマハル、いまばる、いまばりなど種々使用され一定していなかった。こうしたことから大正9年2月11日旧今治市制が施行され、呼称問題が持ち上がり大正9年9月8日市議会において「いまばり」と呼称することが議決され「今治市(いまばり)」となり平成の合併でも、この名称を引き継いだ。

〈庁舎の建設年度〉

建物名称	建築	改築	主な増改築箇所
本 館	昭33	平 6	電気設備、空調設備、内装改修
		平28	空調設備
第1別館	昭47	平 6	電気設備、空調設備、内装改修
		平28	空調設備、外壁塗装
第2別館	平 6	平28	電気設備、外壁塗装
		平28	災害対策本部整備
機 械 棟	平28		
第3別館	昭55	平28	小学校校舎から庁舎への改修

〈行政組織〉

(令和7.4.1現在)

議 会 (令和7.10.1現在)

職員数 (令和7.4.1現在)

区 分	名 前	任 期	議長	越智 忍	副議長	丹下 大輔	普通会計	1,197人
市 長	徳永 繁樹	令和11. 2.19	議員	(条例定数)	28人		企業会計	76人
副市長	土居 忠博	令和11. 3. 1	(現 員)	28人			その他会計	34人
			任期	令和11. 2.19			計	1,307人

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区 分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令7.1.1住基
人 口	(△3.2%) 185,435	(△2.6%) 180,627	(△3.7%) 173,983	(△4.3%) 166,532	(△5.1%) 158,114	(△4.1%) 151,672	147,702
	男	86,377	83,925	80,745	77,893	74,336	70,662
	女	99,058	96,702	93,238	88,639	83,778	79,873
世帯数	66,692	68,626	69,015	68,249	67,105	68,328	76,579

年齢構成（令2国調）

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	16,907 人	79,655 人	53,977 人
構成比	11.1 %	52.5 %	35.6 %

選挙人名簿
登録者数（令和7.9.1現在）

男	57,790 人
女	66,159 人
計	123,949 人

（土地利用）

（令和2.2.1現在）（ha. %）

総面積 令7.7.1 (km ²)	林野面積	林 野 率	経営耕地面積			宅地化率 令6 1.1	
			田	畑	樹園地		
419.21	22,298	53.2	2,084	1,114	185	784	12.4

（産 業） 産業構造

（百万円・人）

区 分	総生産額(令4年度)		就業人口(令2国調)	
第1次	5,884	0.9 %	3,631	5.3 %
第2次	196,468	28.9 %	21,845	31.8 %
第3次	374,037	55.0 %	43,170	62.9 %
計	680,452	100.0 %	68,646	100.0 %

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（令3年）

（百万円）

品 名	製造品出荷額等
輸送用機械	279,308
石油・石炭	256,789

所得（令4年度）

1人当たり 市町民所得	3,021 千円
----------------	----------

令和6年度の主な建設事業

（百万円）

今後の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事 業 費	事 業 名	事 業 費
下水道事業	3,984	下水道事業	-
道路・街路事業	1,596	道路・街路事業	-
教育施設整備事業	1,539	教育施設整備事業	-
港湾整備事業	774	港湾整備事業	-
公園整備事業	396	公園整備事業	-
庁舎等整備事業	350	庁舎等整備事業	-
常備消防施設整備事業	179	常備消防施設整備事業	-
漁港改良事業	95	漁港改良事業	-
非常備消防施設整備事業	39	非常備消防施設整備事業	-

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	【名勝・観光施設】近見山・名勝志鳥ヶ原・名勝波止浜・網敷天満神社・今治城・野間馬ハイランド・小島芸子要塞跡・来島海峡展望館・市民の森・フラーパーク・しまなみアースランド「今治自然塾」・クアハウス今治（今治）朝倉緑のふるさと公園（朝倉） 鈍川渓谷・鈍川せせらぎ交流館（玉川）大角海浜公園（波方）妙見山古墳・鴨池海岸公園（大西）かわら館・歌仙の滝（菊間） 亀老山展望公園・よしみパラ公園（吉海）能島城跡・カレイ山展望公園（宮窪） 開山公園・伯方ビーチ（伯方） 古城島（上浦） 大山祇神社・マーレ・グラッシア大三島（大三島） ナガタニ展望台（関前） 【重点「道の駅」】今治湯ノ浦温泉（今治） よしみいきいき館（吉海） 伯方S・Cパーク（伯方） 多々羅しまなみ公園（上浦） しまなみの駅御島（大三島） 【温泉】湯ノ浦温泉（今治） 鈍川温泉（玉川） 【美術館・資料館】河野美術館（今治） 朝倉ふるさと美術古墳館（朝倉） 玉川近代美術館（玉川） 大西藤山歴史資料館（大西） 吉海郷土文化センター（吉海） 村上海賊ミュージアム（宮窪） 村上三島記念館（上浦） 大三島美術館・ところミュージアム 大三島・岩田健母と子のミュージアム・伊東豊雄建築ミュージアム（大三島）
祭 催し物	1月：客天神社弓祈禱（朝倉）・かわらぬ愛さくま（菊間） 2月：厄除け大祭（菊間）・姫子島神社弓祈禱（関前） 3月：歌仙の滝祭（菊間） 4月：鳥四国へんろ市（吉海・宮窪）・開山の花見（伯方）・喜多浦八幡神社春市（伯方）・いまばり緑化フェア（今治） 5月：笠鉦まつり（朝倉）・バラ祭りよしうみ（吉海）・今治地方春祭り（今治・朝倉・玉川・波方・大西）・大山祇神社例大祭（大三島） 6月：大山祇神社例大祭（大三島）・大山祇神社御田植祭（大三島） 7月：水軍レース大会（宮窪）・サマーフェスティンかみうら（上浦） 8月：いまばり市民のまつり「おんまく」（今治）・はかた夏まつり（伯方）・9月：大山祇神社産須奈大祭（大三島）・瀬戸内しまなみ海道今治伯方島トライアスロン（伯方） 10月：瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ（しまなみ海道沿線）・ちびっ子のまうま祭り（今治）・三島水軍鶴姫まつり（大三島）・菊間祭「お供馬の走り込み」（菊間）・大山祇神社抜穂祭（大三島）・おおにしフェスタ（大西） 11月：朝倉ふれあいフェスタ（朝倉） 通年：せとうちみなとマルシェ（今治）
公 営 宿 泊 施 設	朝倉ふれあい交流センター（簡易宿泊施設） みやくほ石文化交流館（宮窪） 大三島少年自然の家（大三島）

〈名物・特産品〉

今治焼き鳥 今治焼豚玉子飯 桜井漆器 今治タオル 温泉スタンド(95L100円) 菊間瓦 大島石 塩
温州みかん(柑橘類) 魚介類 鯛めし イギス豆腐 法菜焼

〈主な公共施設〉

今治城 河野美術館 玉川近代美術館 かわら館 村上海賊ミュージアム 大三島美術館 ところミュージアム大三島 岩田健母と子のミュージアム 伊東豊雄建築ミュージアム 村上三島記念館 公会堂 総合福祉センター クアハウス今治 サン・アピリティーズ今治 鈍川せせらぎ交流館 マーレ・グラッシア大三島 野間馬ハイランド 糸山サイクリングターミナル「サンライズ糸山」 今治駅前サイクリングターミナル 「ii.imabaril cycle station」 多々羅スポーツ公園 図書館 市民の森・フラーパーク しまなみアースランド「今治自然塾」 桜井総合公園 朝倉緑のふるさと公園 大角海浜公園 藤山健康文化公園 星の浦海浜公園 よしみパラ公園 宮窪石文化運動公園 来島海峡展望館（重点「道の駅」） 今治湯ノ浦温泉 よしみいきいき館 伯方S・Cパーク 多々羅しまなみ公園 しまなみの駅御島

〈主要課題〉

- 1 産業の活性化と雇用の創出
- 2 子育て環境の整備と子育て支援の充実
- 3 魅力ある地域資源をいかした、交流とにぎわいの創出
- 4 だれもが安心できる快適な暮らしの維持・確保
- 5 持続可能な行政運営の体制構築

〈地域づくりの事業等〉

【産業の飛躍と創造に満ちた活力あるまちづくり】

平成17年1月の合併によって誕生した新しい今治市は、造船や海運といった海事産業が世界でも有数の規模で集積した地域特性を活かすべく、「新時代に向けた海事都市今治の創造」を将来像として掲げ、国際海事展「パリシップ」の開催支援や今治地域造船技術センターの運営支援などに取り組んできた。さらなる海事産業の発展に向けて、令和7年4月に策定した「今治海事都市発展ビジョン」を基本方針に、しごと・ひと・まちが躍動する国際海事都市IMABARIを目指した取組を推進する。

また、タオルや縫製などの繊維産業について、「今治タオルプロジェクト」を推進し、ブランドの保護・育成や販路拡大を支援するとともに、食品・エネルギーの基幹産業や瓦や石材、漆器などの地場産業における産業振興や人材確保に取り組んでいる。

【しまなみ広域連携による観光振興】

サイクリストの聖地・瀬戸内しまなみ海道を擁するしまなみ圏域の自治体と連携し、ナショナルサイクルート「しまなみ海道サイクリングロード」から望む多島美が織り成す絶景を世界に発信するとともに、日本遺産「村上海賊」をはじめとする多彩な地域資源を磨き上げ、インバウンド需要など多様なニーズに対応した観光周遊を創出するべく、しまなみを核とした広域観光圏の形成に取り組んでいる。

